

2020年7月6日

西日本鉄道株式会社
西鉄バス北九州株式会社
西鉄エム・テック株式会社
株式会社 YE DIGITAL
株式会社 AiCT

クリーニング対応ロッカー一体型スマートバス停の実証実験を実施します ～完全非対面でのクリーニングサービスを交通結節点で提供し、With コロナ時代の新たな生活様式に対応～

西鉄グループと(株)YE DIGITAL は、2020年7月7日より、黒崎バスセンターにおいて、(株)AiCT が展開する無人クリーニングサービス「LAGOO」のロッカーと一体となったスマートバス停の実証実験を開始します。

本実証実験は、西日本鉄道(株)が2019年7月～10月に開催したオープンイノベーションプログラム西鉄Co+Lab「BUS STOP3.0」において、三井物産(株)と(株)AiCT から提案されたもので、本プログラムを通じた具体的な取り組みの第1弾となります。

「LAGOO」とは、専用のスマートフォンアプリと連動するロッカーを活用して、受付から受け取りまでを完全非対面・キャッシュレスでご利用いただける、With コロナ時代の新しい生活様式に対応したクリーニングサービスです。この度、「LAGOO」のロッカーとスマートバス停とを一体化し、北九州市内の主要交通結節点である黒崎バスセンターに設置することで、お客さまが通勤通学・おでかけの動線上で、都合のいい時間にクリーニングサービスを利用できる環境を整えます。

本実験では、バス停とロッカーとの親和性、サービスの受容性を検証し、改善点の抽出を行うことで、今後の展開に活かしてまいります。

■ クリーニング対応ロッカー一体型スマートバス停の実証実験について

● 対象期間

2020年7月7日(火)～約6ヵ月間

● 対象バス停

黒崎バスセンター 7番乗り場
(引野口、小嶺、大平方面)
(北九州市八幡西区)

● 機能

- ①時刻表の拡大表示
・平日・土・日祝で分かれている時刻表のうち、当日の時刻表を表示
・現時刻の時刻表を大きな文字で表示
- ②バスナビジョン(バス接近案内)
- ③系統図/運賃表/お知らせ/広告
- ④LAGOO ロッカー(8口)

※緊急時にはディスプレイに災害関連情報等のお知らせを表示



(参考資料)

■西鉄 Co+Lab 「BUS STOP 3.0～夢を描く未来のバス停を創ろう～」の概要

- 実施期間 2019年7月～10月
- 募集テーマ スマートバス停を活用した新たなビジネス
- 提供する経営資源
 - ・スマートバス停
 - ・バス事業やスマートバス停に関する知見・技術等
- 選考基準 実現可能性、協業可能性、革新性、成長性
- 事業化方針
 - ・パートナー企業等とは、協業を前提に事業化に取り組みます。
 - ・実証実験など事業化の取り組みは、北九州地区で実施します。
- 実施体制
 - 主催：西日本鉄道(株)
 - テーマオーナー：西鉄バス北九州(株)、西鉄エム・テック(株)、(株)YE DIGITAL
 - 協力：一般社団法人 StartupGoGo、(株)FFG ベンチャービジネスパートナーズ、パーソルイノベーション(株)
 - 後援：福岡県ベンチャービジネス支援協議会、北九州市、公益財団法人北九州産業学術推進機構
- パートナー企業
 - ①三井物産株式会社・株式会社 AiCT ※今回実施する協業
衣服のクリーニングをアプリで予約・決済、ロッカーでの無人受け渡しを実現したスマートクリーニングサービス『LAGOO』と連携し、スマートバス停の利便性・付加価値を向上。
 - ②株式会社スイッチスマイル
スマートバス停×Beacon で、お客さま一人ひとりに最適なタイミング・内容の情報を配信。
北九州エリアでの位置情報マーケティングの展開
 - ③anect 株式会社
まちがもっと楽しくなる、地元密着オトク情報サイト『バスっちゃ北九州』をアプリ化。
スマートバス停とアプリの連携で、バス停を『最適な情報や楽しみを発信してくれるスポット』へ。
 - ④株式会社タイムー
「この時間なら働ける」人と「この時間だけ働いてほしい」企業をつなぐスキマバイトアプリ『Timee』の普及により、北九州エリアの人手不足を解消。

■スマートバス停について

- ・西鉄エム・テック(株)と(株)YE DIGITAL が共同開発(特許取得)した、液晶パネルや電子ペーパー等にリアルタイムに情報を表示できるバス停。
- ・時刻表、系統図、運賃表をはじめ、バス接近情報や災害時の緊急案内、広告等をクラウドから配信。
- ・表示を柔軟に変更でき、現在の時刻表を大きく表示したり、多言語を交互に表示することなどが可能。
- ・インターネットからスマートバス停へ配信された情報コンテンツを周辺店舗にWiFi転送、表示することが可能。
- ・電源環境の有無に対応し、豊富な情報配信が可能なモデル、情報量を絞ることで消費電力を抑えたソーラーパネルを使ったエコモデルなどをラインナップ。
- ・全国各地への普及を進めており、北九州市内 16 基を含み、盛岡市、金沢市、さいたま市などで 22 基を試験運用中。(順次拡大予定)



本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(Tel:0570-00-1010)まで